

「支え合いのまち千葉 推進計画(第4期千葉市地域福祉計画)(案)」に対する
意見の概要と市の考え方

No.	該当箇所	意見の概要	市の考え方	計画への反映
1	全般	<p>何故千葉市動物公園をもっと千葉市の活性化のために利用しないのだろうと思っている。千葉市動物公園は古くからあり、小さい子供から高齢者まで愛されている。千葉市の人には目的をもって利用してほしい。千葉市動物公園の施設内に高齢者を中心とし、小さい子供から高齢者が地域交流のできるような地域包括ケア支援事業所や災害避難所を作ることを提案したい。</p> <p>今現在千葉市で暮らす方の多くは、色々な悩みを抱えている。介護を支える職員は多くの高齢者や家族と関わり様々な意見を聞いている。どんなに多くの事業所や施設をつくっても中身がなかつたり、緊急でお願いしても断られたり、散々な思いをしている。何も改善されていない。むしろ悪化しているのではないか。もっともっと私達介護の職員の声、人々の声を聞いてほしい。</p>	<p>地域に暮らす、様々な世代や境遇の人々が、ともに助け合って生活していく社会を実現するためには、地域資源を活用したサロン活動や、地域ボランティアによる助け合い活動等を通じて、住民の相互理解を深め、地域における人と人のつながりを構築していく必要があり、取組みテーマ9として「地域のつながり」を掲げています。地域資源の活用の視点は重要と考えております。今後とも検討して参ります。なお、具体的提案については、ご意見として今後の参考にさせていただきます。</p> <p>この計画では「コミュニティソーシャルワーク機能の強化」を今後3年間で市が特に力を入れて取り組む重点施策に位置付け、課題解決に向けた取組みを推進していきます。また、日常生活に課題を抱える高齢者、障害者、子育てを行う人などが、困りごとなどを、気軽に相談することのできる機会を提供するとともに、必要に応じて適切な相談支援機関につなぎ、必要とするサービスを受けてもらえるよう努める必要があることから、取組みテーマ10として「相談支援体制と情報提供の充実」として掲げています。今後とも、様々な機会をとらえ、ご意見をいただけるよう努めてまいります。</p>	—